

**CASBEE-建築(新築)2014年版**  
**(仮称)福岡西店創設新築工事**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.0)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>2.1</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.35</b>					<b>2.7</b>
<b>1 音環境</b>		<b>3.0</b>	0.15					<b>3.0</b>
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	0.79	3.0				
2 界壁遮音性能		3.0	0.21	3.0				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0				
1.3 吸音		3.0	0.20					
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.6</b>	0.35					<b>2.6</b>
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温		3.0	0.43	3.0				
2 外皮性能		3.0	0.22	3.0				
3 ゾーン別制御性		3.0	0.36					
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0				
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0				
<b>3 光・視環境</b>		<b>2.4</b>	0.25					<b>2.4</b>
3.1 昼光利用		2.3	0.40					
1 昼光率		1.0	0.31	3.0				
2 方位別開口				3.0				
3 昼光利用設備		3.0	0.69	3.0				
3.2 グレア対策		1.0	0.16					
1 昼光制御		1.0	1.00	3.0				
3.3 照度		3.0	0.08	3.0				
3.4 照明制御		3.0	0.37	3.0				
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.0</b>	0.25					<b>3.0</b>
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0				
2 アスベスト対策								
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.41	3.0				
2 自然換気性能		3.0	0.18	3.0				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.41	3.0				
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>					<b>2.8</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.0</b>	0.40					<b>3.0</b>
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.17	3.0				
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.17	3.0				
3 バリアフリー計画		3.0	0.65					
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30					
1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0				
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 衛生管理業務								
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.8</b>	0.30					<b>2.8</b>
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

<b>2.4 信頼性</b>			<b>2.2</b>	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		2.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		1.0	0.20			
5	通信・情報設備		2.0	0.20			
<b>3 対応性・更新性</b>			<b>2.7</b>	0.30			2.7
<b>3.1 空間のゆとり</b>			<b>2.2</b>	0.30			
1	階高のゆとり		3.0	0.60	3.0		
2	空間の形状・自由さ		1.0	0.40	3.0		
<b>3.2 荷重のゆとり</b>			<b>3.0</b>	0.30	3.0		
<b>3.3 設備の更新性</b>			<b>3.0</b>	0.40			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.35			1.0
<b>1 生物環境の保全と創出</b>			1.0	0.30			1.0
<b>2 まちなみ・景観への配慮</b>			1.0	0.40			1.0
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>			1.0	0.30			1.0
<b>3.1 地域性への配慮、快適性の向上</b>			1.0	0.50			
<b>3.2 敷地内温熱環境の向上</b>			1.0	0.50			
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-			3.1
<b>LR1 エネルギー</b>			-	0.40			3.4
<b>1 建物外皮の熱負荷抑制</b>			3.0	0.10			3.0
<b>2 自然エネルギー利用</b>			3.0	0.11			3.0
<b>3 設備システムの高効率化</b>		BEIm 非住宅 0.67 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.56			4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)		高効率型を採用(空調和設備 機器表 M-11図参照)	4.0	1.00			
集合住宅の評価(3c)							
<b>4 効率的運用</b>			2.5	0.22			2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		2.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1	モニタリング		3.0	-			
4.2	運用管理体制		3.0	-			
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	0.30			2.6
<b>1 水資源保護</b>			3.0	0.20			3.0
<b>1.1 節水</b>			3.0	0.40			
<b>1.2 雨水利用・雑排水等の利用</b>			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>			2.4	0.60			2.4
<b>2.1 材料使用量の削減</b>			2.0	0.10			
<b>2.2 既存建築躯体等の継続使用</b>			3.0	0.20			
<b>2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用</b>			3.0	0.20			
<b>2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用</b>			1.0	0.20			
<b>2.5 持続可能な森林から産出された木材</b>			2.0	0.10			
<b>2.6 部材の再利用可能性向上への取組み</b>			3.0	0.20			
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>			3.0	0.20			3.0
<b>3.1 有害物質を含まない材料の使用</b>			3.0	0.30			
<b>3.2 フロン・ハロンの回避</b>			3.0	0.70			
1	消火剤		-	-			
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	0.30			3.1
<b>1 地球温暖化への配慮</b>		ライフサイクルCO2の排出率が一般の建物より低い	5.0	0.33			5.0
<b>2 地域環境への配慮</b>			1.6	0.33			1.6
<b>2.1 大気汚染防止</b>			3.0	0.25			
<b>2.2 温熱環境悪化の改善</b>			1.0	0.50			
<b>2.3 地域インフラへの負荷抑制</b>			1.6	0.25			
1	雨水排水負荷低減		-	-			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33			
3	交通負荷抑制		1.0	0.33			
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33			
<b>3 周辺環境への配慮</b>			2.7	0.33			2.7
<b>3.1 騒音・振動・悪臭の防止</b>			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.33			
2	振動		3.0	0.33			
3	悪臭		3.0	0.33			
<b>3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制</b>			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制		1.0	-			
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
<b>3.3 光害の抑制</b>			1.6	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			